



# 羽田ミヤコタナゴ通信



## 通信

一向に衰えを見せない新型コロナウイルスの影響で、令和2年は様々な事が大きく変化した年でもありました。『人との接触を7割減らす』などの行動指針が示され、在宅勤務、Web会議、オンライン帰省・飲み会など、これまでの生活からは想像もつかない事が実際に起こった年でもありました。当初は都市部の話かと他人事のように見ておりましたが、栃木県においても令和3年に入り、急速にその必要性を感じさせられるようになってきた事も事実です。

在宅勤務やWeb会議等で、人との接触が間接的になった分、何か大切なものを失ったような感じも受けております。機械を通して本音が伝わるかと思えば伝わらず、意図した事が間違っ伝わる事もありました。感染拡大を防ぐには必要不可欠である事は十分に理解していても、何か歯がゆさを感じてしまう生活スタイルで、慣れるまでにはもう少し時間がかかりそうです。

羽田の地元活動についても昨年より中止が相次ぎ、今まで当たり前のように活動していたことが出来なくなり、農村文化の伝承も止まった状態です。ミヤコタナゴの活動についても同じであり、本来活動すべき時期に活動ができず、歯がゆい思いをしております。今年は『羽田ミヤコタナゴ再導入に向けた協議会』が設立され11年目を迎えます。活動が停滞することは前に進めなくなることでありますので、あらゆる可能性を考えながら活動を継続して行くことを考えていきます。令和3年度は新たな取組みの話も聞こえてきておりますので、今までよりも多くの成果が得られるような、そんな年になりそうです。

地域の皆様のご理解ご協力が得られて、初めて進むことも多くあると思いますので、地域の皆様には引き続きご協力等よろしくをお願いします。



## トピック

- 1 今までを振りかえって
- 2 ようこそ羽田沼農産物直売所へ!!
- 3 プロジェクトH ～小学生の挑戦～

発行元：羽田ミヤコタナゴ再導入に向けた協議会  
発行事務局：農村環境クリエト



どうなっているのだ～!!  
～ 羽田沼のミステリーサークル ～